

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376500357
事業所名	グループホーム 輝楽苑

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2) ・町内会に加入し、回覧板や区長の来訪などから情報を得ている。地域の祭りやサロンに参加したり、「地域見守り隊」では地域の方と一緒に参加し、子どもの安全の見守り役に貢献している。障害施設へお菓子を買いに行ったり、相撲や地域ボランティアの催しを保育園児と一緒に見たりして、和やかな交流をしている。青少年のボランティア受け入れや、認知症カフェで認知症サポート養成講座の開催したり、積極的に地域の一員として相互の交流を深めている。 ・近くの公園や神社に散歩に出かけ、挨拶を交わしたりしてほのぼのとした交流も大切にしている。	評価 <input type="radio"/>
	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3) ・入居者や家族、各地区の民生委員、区長、市や包括支援センター職員の参加を得て年6回開催している。 ・行事や活動報告など、事業所の運営状況や課題などが熱心に議論されている。地域での困りごとや新設される事業について、各民生委員から地域情報を得て運営に反映している。	評価 <input type="radio"/>
重点項目 ③	市町村との連携(外部評価項目:4) ・運営推進会議に毎回包括支援センター職員が出席し、事業所の実情が伝わっている。認定調査時の立会いや困難事例などで情報交換や相談等をし、良好な関係が築かれている。市から研修案内があり積極的に参加したり、定期的な介護相談員の訪問もあり、協力関係や連携が図られている。	評価 <input type="radio"/>
	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6) ・入居者の意見や要望は日常の会話や表情から把握している。家族からは面会に来た時に積極的に聞くようにし、申し送りノートに記入して、職員で話し合い運営に反映させている。 ・アンケートの実施や意見箱を設置したり、個別にも電話などで積極的に話を聞いたり相談を行っている。	評価 <input type="radio"/>
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
	総合評価	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示)

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎		